

2015洗淨総合展

PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2015

～次世代製造技術に挑む～

モノづくり

マッチングJapan 2015

- ・ 3D造形技術展
- ・ 表面仕上げ・バリ取り加工技術展

■会期 2015年12月2日(水)～4日(金)

■会場 東京ビッグサイト

◆ 結果報告書 ◆

CONTENTS

ごあいさつ	1
2015 洗浄総合展 結果報告	2
モノづくりマッチングJapan2015 結果報告	3
合同開会式・テープカット	4
合同開会レセプション	5
併催事業	6
2015 洗浄総合展 出展者一覧	12
モノづくりマッチングJapan2015 出展者一覧	14
取材報道機関	15
会場案内図	16
2015 洗浄総合展 来場者アンケート	18
モノづくりマッチングJapan2015 来場者アンケート	20
主な広報宣伝活動	22
広告・告知・記事	23
掲載記事 日刊工業新聞	27
日刊工業新聞企画特集	28
出展企業・団体紙上プレビュー	34
会場風景	35

関係各位

謹啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は、「2015洗浄総合展」「モノづくりマッチングJapan 2015」の開催にあたり、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

お陰を持ちまして12月2日(水)～4日(金)の3日間、盛況裏に終えることが出来ました。これもひとえに、出展者各位、ご後援・ご協賛を頂いた関係官庁並びに産業団体、関係学会のご協力によるものと深く感謝いたします。

展示会の模様につきましては、日刊工業新聞紙面上で逐次報道いたしました。ここにその結果をまとめご報告いたします。

今後とも関係各位の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

謹白

2016年2月

公益社団法人日本洗浄技能開発協会
日本産業洗浄協議会
日刊工業新聞社

2015 洗浄総合展 結果報告

■名 称：2015洗浄総合展 PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2015

■テ ー マ：洗浄が拓く、モノづくり日本

■主 催：公益社団法人日本洗浄技能開発協会／日本産業洗浄協議会／日刊工業新聞社

■後 援：経済産業省／厚生労働省／環境省／東京都／日本貿易振興機構（ジェトロ）／
製品評価技術基盤機構

(順不同)

■開催期間：2015年（平成27年）12月2日(水)～4日(金)
10：00～17：00

■会 場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）東4ホール

■入 場 料：1,000円（事前登録者、招待券持参者、団体（15名以上）は無料）

■協 賛：アルコール協会／ウレタン原料工業会／日本冷媒・環境保全機構／軽金属製品協会／
産業環境管理協会／新金属協会／石油連盟／全国ビルメンテナンス協会／
全国工作油剤工業組合／全国鍍金工業組合連合会／地球環境産業技術研究機構／
超音波工業会／日本ウォータージェット学会／日本ウォータージェット施工協会／
日本下水道管路管理業協会／日本ゴム工業会／日本プラントメンテナンス協会／
日本ベアリング工業会／日本ボイラ協会／日本印刷産業連合会／日本下水道協会／
日本化学工業協会／日本化学品輸出入協会／日本環境測定分析協会／日本環境保全協会／
日本金属プレス工業協会／日本金属熱処理工業会／日本自動車部品工業会／日本製紙連合会／
日本鋳鍛鋼会／日本鉄鋼連盟／日本電機工業会／日本電気計測器工業会／
日本電気制御機器工業会／日本電線工業会／日本防錆技術協会／日本溶剤リサイクル工業会／
クロロカーボン衛生協会／日本食品機械工業会／日本食品洗浄剤衛生協会／
日本医療機器産業連合会／日本医療機器工業会／日本半導体製造装置協会／
日本電子デバイス産業協会／半導体産業人協会／日本自動車機械器具工業会／
ファインバブル産業会／日本医療機器テクノロジー協会

(順不同・法人格略)

■開催規模：130社・団体 252小間

※5展同時開催展（2015国際ロボット展 他）では、756社・2,450小間で開催しました。

■来場者数：12月2日(水)	☀のち☂	9,461名	(8,265名)
※()内は 前回実績	12月3日(木)	☂のち☂	10,580名 (9,589名)
	12月4日(金)	☀	12,682名 (12,587名)
	合計		32,723名 (30,441名)

※上記は洗浄総合展の招待券で登録したのみのカウントです。
同時開催展からの来場は、含まれておりません。

モノづくりマッチング Japan 2015 結果報告

■名 称：モノづくりマッチングJapan2015

- ・3D造形技術展
- ・表面仕上げ・バリ取り加工技術展
- ・サポイン事業ビジネス交流展

■テ ー マ：～次世代製造技術に挑む～

■主催・共催・後援

[3D造形技術展]

主催：日刊工業新聞社

共催：モノづくり日本会議

後援：産業技術総合研究所／素形材センター／製造科学技術センター／日本鋳造協会、
技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構（TRAFAM）

[表面仕上げ・バリ取り加工技術展]

主催：バリ取り大学／日刊工業新聞社

共催：公益社団法人 砥粒加工学会 バリ取り加工・研磨布紙加工技術専門員会／BEST-JAPAN研究会

[サポイン事業ビジネス交流展]

主催：経済産業省関東経済産業局

■開催期間：2015年（平成27年）12月2日(水)～4日(金)

10：00～17：00

■会 場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）東5ホール

■入 場 料：1,000円（事前登録者、招待券持参者、団体（15名以上）は無料）

■開催規模：97社・団体 134小間

※構成展は3D造形技術展と表面仕上げ・バリ取り加工技術展のみ。

※5展同時開催展（2015国際ロボット展 他）では、756社・2,450小間で開催しました。

■来場者数：12月2日(水) ☀のち☂ 3,075名 (2,665名)

12月3日(木) ☂のち☀ 3,687名 (3,489名)

※()内は
前回実績 12月4日(金) ☀ 4,359名 (3,952名)

合計 11,121名 (10,106名)

※上記はモノづくりマッチングの招待券で登録したのみのカウントです。
同時開催展からの来場は、含まれておりません。

合同開会式・テープカット

■日 時：2015年12月2日(水) 9：30～10：00

■対象展示会：「2015洗浄総合展」、「モノづくりマッチングJapan2015」、「2015国際ロボット展」、
「2015部品供給装置展」、「SAMPE JAPAN 先端材料技術展2015」、「計測展2015 TOKYO」、
「システムコントロールフェア2015」

■場 所：東京ビッグサイト 2階正面エントランス

■参加者：約200名



来賓挨拶
経済産業省 星野政務官



主催者挨拶
日本ロボット工業会 津田会長



主催者挨拶
日本電気計測器工業会 小野木会長



主催者挨拶
日刊工業新聞社 井水代表取締役社長



■来 賓：経済産業省 政務官

星野 剛士 氏

■主 催：ロボットビジネス推進協議会

一般社団法人 日本ロボット工業／日本電機工業会

2015国際ロボット展

一般社団法人 日本電気制御機器工業会

一般社団法人 日本電気計測器工業会

システムコントロールフェア実行委員会

日本部品供給装置工業会

公益社団法人日本洗浄技能開発協会

日本産業洗浄協議会

SAMPE JAPAN 先端材料技術展

技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構

日刊工業新聞社

会長 石川 達也 氏

会長 津田 純嗣 氏

運営委員長 稲葉 善治 氏

会長 曾禰 寛純 氏

会長 小野木 聖二 氏

会長 川野 薫 氏

会長 平野 新一 氏

理事長 飯島 文男 氏

会長 目黒 弘 氏

展示委員長 吉野 隆 氏

専務理事 君島 孝尚 氏

代表取締役社長 井水 治博

合同開会レセプション

■日 時：2015年12月2日(水) 17：30～19：00

■場 所：東京ビッグサイト 会議棟1階 レセプションホールA

■参 加 者：約600名

- 挨拶：国際ロボット展
システムコントロールフェア実行委員会
- 運営委員長 稲葉 善治氏
会 長 川野 薫氏
- 鏡 開 き：経済産業省 製造産業局
経済産業省 商務情報政策局
ロボットビジネス推進協議会
一般社団法人 日本ロボット工業会／日本電機工業会
国際ロボット展
一般社団法人 日本電気制御機器工業会
システムコントロールフェア実行委員会
一般社団法人 日本電気計測器工業会
日本産業洗浄協議会
SAMPE JAPAN 先端材料技術展
技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構
日刊工業新聞社
- 産業機械課長 佐脇 紀代志氏
情報通信機器課長 三浦 貴豪氏
会 長 石川 達也氏
会 長 津田 純嗣氏
運営委員長 稲葉 善治氏
会 長 曾禰 寛純氏
会 長 川野 薫氏
会 長 小野木 聖二氏
会 長 目黒 弘氏
展示委員長 吉野 隆氏
専務理事 君島 孝尚氏
代表取締役社長 井水 治博
- 挨拶・乾杯：一般社団法人 日本電気制御機器工業会
会 長 曾禰 寛純氏
- 中 締 め：SAMPE JAPAN 先端材料技術展
展示委員長 吉野 隆氏



会場風景



併催事業

第2回JICC産業洗浄 商流セミナー ～商社・販売店の皆様へ適正情報などを伝える～

- 時 間：12月2日(水)
- 会 場：東4ホール会場内 ワークショップ会場F
- 聴講料：1,000円
- 主 催：日本産業洗浄協議会（JICC）

「産業洗浄 優秀新製品賞2015」の表彰発表と内容概説

- 時 間：15：05～15：35
- 講 師：JICC洗浄技術委員会 委員長 山内 辰也 氏

「産業洗浄の環境規制及び労働安全情報」+技術新情報

- 時 間：15：35～16：25
- 講 師：JICC事業推進委員会 委員長 前野 純一 氏

「JICCの活動紹介」

- 時 間：16：25～16：45
- 講 師：JICC運営委員会 委員長 白砂 勝利 氏



ヒートポンプ活用セミナー **聴講無料**

- 日 時：12月2日(水) 13：00～14：00
- 会 場：会議棟6階 605会議室
- 講 師：三菱電機 冷熱システム製作所 営業部 販促技術課 阿部 敏郎 氏



阿部 敏郎 氏

笹原 弘之 教授 特別講演会 **聴講無料**

- 日 時：12月3日(木) 13：00～14：00
- 会 場：会議棟6階 605・606会議室
- 参加者：131名
- テーマ：「航空機部品などの加工・造形の最新トレンド」
～難削材の切削・洗浄からAM（3Dプリンティング技術）まで～
- 講 師：東京農工大学大学院工学研究院 先端機械システム部門 教授 笹原 弘之 氏



笹原 弘之 氏

第19回JICC洗浄技術フォーラム2015

- 時 間：12月3日(木) 10：00～17：00
- 会 場：会議棟6階 608会議室
- 聴講料：会員：13,000円／人、非会員：17,000円／人（資料代・消費税込）
- テーマ：産業洗浄はモノづくりのキーテク、2015優秀新製品賞受賞講演
- 主 催：日本産業洗浄協議会（JICC） 特別協力：日刊工業新聞社



技術発表プログラム

■時 間：10：05～10：40

■テーマ：小径基板の洗浄品質の常識を変える～基板メーカーが提案する洗浄技術へのブレークスルー～

■講 師：並木精密宝石 エヌ・ジェイ・シー技術研究所 石田 悠宗 氏

■時 間：10：40～11：15

■テーマ：ペーパーゾーンがなくても、溶剤洗浄ができる『グリーンペーパー洗浄機』について

■講 師：ジャパン・フィールド システム部 取締役兼営業技術部長 泉田 義彦 氏

■時 間：11：15～11：50

■テーマ：新型ワンバス式真空洗浄機『HEARVY』について

■講 師：クリンビー 代表取締役社長 岡村 和彦 氏

招待講演

■時 間：14：20～15：05

■テーマ：マイクロバブル流による洗浄過程の可視化と洗浄機構

■講 師：群馬大学大学院理工学府 知能機械創製部門 教授 天谷 賢児 氏

技術発表プログラム

■時 間：15：05～15：40

■テーマ：次世代超純水向け酸化性物質除去触媒『オルデトックス』について

■講 師：オルガノ 開発センター 新領域グループ 林 佳史 氏

■時 間：15：50～16：25

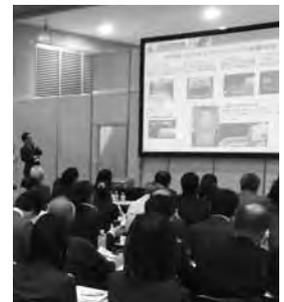
■テーマ：炭化水素系マイクロエマルジョン洗浄剤『NSクリーンMタイプ』について

■講 師：JX日鉱日石エネルギー 機能化学品カンパニー 工業洗浄剤事業ユニット
工業用洗剤事業グループ 担当マネージャー 山内 辰也 氏

■時 間：16：25～17：00

■テーマ：一液型洗浄剤『パインアルファST-251EVA』について

■講 師：荒川化学工業 電子材料事業部 研究開発第二部研究員 井内 洋介 氏



2015洗浄総合展 FBIAセミナー 聴講無料

- 日 時：12月4日(金) 10：15～15：30
- 会 場：東4ホール会場内 ワークショップ会場F
- テーマ：マイクロからナノサイズの“微細気泡”が創るファインバブル洗浄イノベーション！
- 主 催：ファインバブル産業会 (FBIA)

基調講演

- テーマ：ファインバブルを用いた洗浄技術—一次産業利用での実例—
- 講 師：高知工業高等専門学校 物質工学科 准教授 秦 隆志 氏
高知工業高等専門学校 電気情報工学科 准教授 西内 悠祐 氏

講演

- テーマ：ファインバブル技術による新規産業創出と地方創生—高知県の取組—
- 講 師：高知県商工労働部新産業推進課 課長 森 学 氏

基調講演

- テーマ：ウルトラファインバブル水を用いた壁面付着物の洗浄と抑制
- 講 師：ファインバブル産業会 理事／慶應義塾大学 理工学部 応用化学科 教授 寺坂 宏一 氏

応用事例1

- テーマ：ナノサイトを用いたウルトラファインバブルの粒度分布解析
- 講 師：日本カンタム・デザイン 第1営業本部 セールスマネージャー 肥後 正俊 氏

応用事例2

- テーマ：UltrafineGALFを用いたウルトラファインバブル水の生成・計測と各種洗浄効果の向上
- 講 師：IDEC 技術戦略部 先端技術推進グループ 小林 秀彰 氏

応用事例3

- テーマ：UFB生成装置BUVITASを使用した洗浄応用事例の紹介
- 講 師：Ligaric 開発事業部

■洗浄総合展 出展者ワークショップ		場所：東4ホール会場内 ワークショップ会場F 聴講無料	
12/2(水) 10:30~11:30	ウォータージェット技術におけるセンシング機能の進展 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授 割澤 伸一 氏	12/3(木) 11:50~12:50	水中ウォータージェット技術におけるセンシング機能の進展 秋田大学 国際資源学部 准教授 木崎 彰久 氏
12/2(水) 11:50~12:50	「環境適合型」次世代フッ素系洗浄剤1233Z(新発売)のご案内 セントラル硝子 化成営業部 フルオロカーボン推進グループ 大沼 吉人 氏	12/3(木) 13:10~14:10	ウォータージェットの最新技術と用途事例 スギノマシン プラント機器事業本部 技術部 WJ設計課リーダー 野嶋 健 氏
12/2(水) 13:10~14:10	洗浄性UPのポイントが解る『超音波洗浄機の基礎』セミナー カイジョー 超音波応用機器事業部 開発技術部 部長 長谷川 浩史 氏	12/3(木) 14:30~15:30	洗浄性UPのポイントが解る『超音波洗浄機の基礎』セミナー カイジョー 超音波応用機器事業部 開発技術部 部長 長谷川 浩史 氏
		12/3(木) 15:50~16:50	ウォータージェットの新技术と最新応用事例 日本大学 工学部機械工学科 教授 清水 誠二 氏

3D造形技術展 特別講演 聴講無料 同時通訳付き

- 日 時：12月2日(水) 13:00~14:20
- 会 場：会議棟1階 レセプションホールA
- 参加者：105名
- テーマ：海外におけるAM技術とDDM（ダイレクト・デジタル・マニファクチュアリング）の最新トレンド
- 講 師：ストラタシス・ジャパン 代表取締役社長 片山 浩晶 氏
 ストラタシス社アジア太平洋地域&日本担当
 オートモーティブ・ソリューションディレクター バラン・ガムセル 氏



片山 浩晶 氏



バラン・ガムセル 氏

表面仕上げ・バリ取り加工技術展 特別企画 バリ取り大学専門セミナー

- 日 時：12月2日(水)~4日(金)
- 会 場：東4ホール 2階 特別会場



12/2(水)
① 【10:00-11:30】 理論（生成と抑制） バリ取り大学
② 【12:00-13:15】 パレル加工の基礎と未来 安井インターテック
③ 【13:30-15:00】 プラスト加工の基礎とサンドブラストの可能性 不二製作所
④ 【15:15-16:15】 ウォータージェットの基礎と事例 スギノマシン

12/3(木)
⑤ 【10:00-11:30】 理論（生成と抑制） バリ取り大学
⑥ 【12:00-13:00】 マシニングセンタでの自動化 ジーベックテクノロジー
⑦ 【13:15-14:15】 機械で使える面取り工具の種類と用途 大昭和精機
⑧ 【14:30-15:30】 ブラシ加工の基礎と事例 バーテック

12/4(金)
⑨ 【10:00-11:30】 理論（生成と抑制） バリ取り大学
⑩ 【12:00-13:00】 ロボットでの自動化 勘所と事例 アラキエンジニアリング
⑪ 【13:15-14:15】 バリ取りロボット用ツールとその将来性 福田交易
⑫ 【14:30-15:30】 サーマル・砥粒流動・電解研磨の加工原理と用途 ケナメタルEH

3D造形技術展 特別企画 モノづくり推進シンポジウム 聴講無料

- 日 時：12月4日(金) 10:00 ~ 17:00
- 会 場：会議棟1階 レセプションホールA
- 参加者：午前の部 205名、午後の部 172名
- テーマ：3Dプリンティングが拓く次世代のモノづくり
- 主 催：モノづくり日本会議 日刊工業新聞社
- 協 力：技術研究組合次世代3D積層技術総合開発機構（TRAFAM）



基調講演

- 時 間：10:00~10:40
- テーマ：3Dプリンターの産業活用
- 講 師：産業技術総合研究所 製造技術研究部門
 デジタル成形プロセス研究グループ グループ長
 岡根 利光 氏



岡根 利光 氏

講演

■時 間：10：50～11：20

■テーマ：鋳造技術によるモノづくりの動向

■講 師：岩手大学 工学部 教授 平塚 貞人 氏



■時 間：11：30～12：00

■テーマ：砂型積層造形技術の鋳造部品への適用

■講 師：日産自動車 パワートレイン生産技術本部 パワートレイン技術開発試作部
主坦 八下田 健次 氏



■時 間：13：00～13：30

■テーマ：電子ビーム方式金属積層造形（3Dプリンター）技術の現状と将来展望

■講 師：東北大学 教授 千葉 晶彦 氏



■時 間：13：40～14：10

■テーマ：ハイブリッド金属3Dプリンタと最新アプリケーション

■講 師：松浦機械製作所 常務取締役 天谷 浩一 氏



■時 間：14：20～14：50

■テーマ：航空宇宙分野における3D積層金属造形（3Dプリンタ）の新たな展開

■講 師：宇宙航空研究開発機構 第一宇宙技術部門
H3プロジェクトチーム 主任開発員 堀 秀輔 氏



■時 間：15：10～15：40

■テーマ：航空機およびエネルギー機器における金属積層造形技術の適用展開

■講 師：川崎重工業 技術開発本部技術研究所材料研究部 部長 井頭 賢一郎 氏



■時 間：15：50～16：20

■テーマ：3D造形技術の中小企業における活用の実際

■講 師：東京都立産業技術研究センター 多摩テクノプラザ 電子・機械グループ
グループ長 阿保 友二郎 氏



■時 間：16：30～17：00

■テーマ：産業用3Dプリンターの現状と展望

■講 師：みずほ銀行 産業調査部 自動車・機械チーム 調査役 藤田 公子 氏



■モノづくりマッチングJAPAN 出展者ワークショップ		場所：東4ホール会場内 ワークショップ会場D 聴講無料	
12/2(水) 14:30~15:30	Bi-Matrix複合化技術の提案 武藤工業 3Dプリンタ事業部 東京開発部 部長 當間 隆司 氏	12/3(木) 14:30~15:30	レーザーデポジション方式の3Dプリンタの開発 三菱工作機械 先端生産システム開発センター センター長 二井谷 春彦 氏
12/2(水) 15:50~16:50	リアルタイムプロトタイピング~3Dプリンタの仕組みから3D造形物の作成まで~ ストラタシス・ジャパン MakerBotテリトリーマネージャー 森 崇弘 氏 MakerBotカスタマーサポートコーディネーター 神谷 健斗 氏	12/3(木) 15:50~16:50	レーザーデポジション方式による高速・高精度の3次元積層造形技術開発 東芝 生産技術センター光技術研究部 部長 岡田 直忠 氏
12/3(木) 10:30~11:30	最新の砂型用三次元積層造形プロセス 群栄化学工業 開発本部開発センター鑄物材料開発グループ長 永井 康弘 氏	12/3(木) 15:50~16:50	大同特殊鋼の粉末製品。その製造プロセスとAdditive Manufacturing 大同特殊鋼 粉末製品室 粉末ソリューション室 秋山 和範 氏
12/3(木) 11:50~12:50	シームットにおける次世代型3Dプリンタ事業の新たな展開 シームット 取締役 営業部長 荒井 誠 氏	12/4(金) 10:30~11:30	AM技術に関する当社の取り組み 福田金属箔粉工業 研究開発部試作研究グループ 研究員 杉谷 雄史 氏
12/3(木) 13:10~14:10	電子ビーム制御技術と造形品検査手法 日本電子 開発・基盤技術センター センター長 眞部 弘宣 氏	12/4(金) 11:50~12:50	3Dスキャンの今~ポータブルタイプの利点とその活用~ ファロージャパン 営業 井手 雄紀 氏
12/3(木) 13:10~14:10	大型電子ビーム3Dプリンタの開発 多田電機 常務取締役 宮田 淳二 氏	12/4(金) 13:10~14:10	メーカーボットを活用したモノづくり~最新の国内外における活用事例をご紹介~ ストラタシス・ジャパン MakerBotテリトリーマネージャー 森 崇弘 氏 MakerBotカスタマーサポートコーディネーター 神谷 健斗 氏
12/3(木) 13:10~14:10	ハイブリッド金属3Dプリンタと最新アプリケーション 松浦機械製作所 東京R&Dセンター技術本部 AMテクノロジー セネラルマネージャー 緑川 哲史 氏	12/4(金) 14:30~15:30	ブラシを植毛したコンベアによる搬送時の製品の傷、打痕等の防止対策について バーテック 営業部 猪坂 文朗 氏
	3Dプリンター用ファイバレーザ開発に関する当社の取組み 古川電気工業 戦略本部 新事業推進室 産業レーザ営業グループ 主査 鈴木 哲雄 氏		アーク溶接による金属3Dプリンター 武藤工業 取締役 村田 秀和 氏



2015

洗浄総合展 出展者一覧【50音順】

出展者名	ブースNo.
あ	
アイオン	W-97
アクア化学	W-90
アクトファイブ	W-17
旭硝子	W-57
甘糟化学産業	W-19
※日興化成	
アルファミラージュ	W-40
いけうち	W-36
イノテック/アクアサイエンス	W-84
インフィニティ	W-25
WEIFANG LONGWEI INDUSTRIAL CO.LTD., SHANDONG	W-24
AFT	W-89
エスエヌディ	W-03
エヌエルシー	W-29
※Stone Age	
※TST SWEDEN AB	
NCC	W-71
エンバイロ・ビジョン	W-75
か	
カイジョー	W-78
化学工業日報社	W-31
片倉工業	W-18
カムテック	W-86
関西オートメ機器	W-98
北村製作所	W-39
共栄産業	W-81
クリンビー	W-20
クロロカーボン衛生協会	W-15
さ	
蔵王産業	W-82
サクラ精機	W-26
産業タイムズ社	W-46
サンコー	W-22
※WANNER ENGINEERING,INC	
三和油化工業	W-09
JX日鉱日石エネルギー	W-55
シブヤマシナリー	W-66
ジャパン・フィールド	W-65
潤滑通信社	W-47
ショウワ洗浄機	W-96
昭和螺旋管製作所	W-51
スギノマシン	W-54
鈴木油脂工業	W-41
スリーエムジャパン	W-85

出展者名	ブースNo.
全国ビルメンテナンス協会	W-53
セントラル硝子	W-21
ソルベックス	W-88
※J.P.C	
た	
大学研究機関	
大阪大学産業科学研究所/東邦化成	W-08a
九州工業大学 和泉研究室	W-08b
タイセイクリンケミカル	W-62
大和化学工業	W-23
田邊空気機械製作所	W-91
超音波工業会	W-16
DG TAKANO	W-70
※DG SALES	
テクノアート	W-11
テクノス	W-01
テムスケミカル	W-76
東亜グラウト工業	W-30
東光技研工業	W-32
東製	W-43
東ソー	W-33
TOSEI	W-42
常盤商事	W-95
※未来超音波技術	
トクヤマMETEL	W-83
※トクヤマ	
トリビオックスラボラトリーズ	W-72
な	
ナック販売	W-93
並木精密宝石	W-28
新倉工業	W-27
ニチュ三菱フォークリフト	W-69
日刊工業新聞社 出版局	W-04
ニッコークリエイト	W-94
日伸精機	W-49
日本アレックス	W-63
日本ウォータージェット学会	W-44
日本液炭	W-58
日本エレクトロヒートセンター	W-92
日本産業洗浄協議会	W-14
日本ゼオン	W-87
日本洗浄技能開発協会	W-07
ニレコ	W-68

モノづくりマッチング Japan2015 出展者一覧【50音順】

出展者名	ブースNo.
3D造形技術展	
アクセプト	M-07
大田ブランド推進協議会	M-21
※石川精器	
※栄商金属	
※シナノ産業	
※セライズ	
※睦化工	
技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 (TRAFAM)	M-18
※伊藤忠セラテック	
※群栄化学工業	
※山陽特殊製鋼	
※シーメット	
※大同特殊鋼	
※多田電機	
※東芝	
※東芝機械	
※東洋アルミニウム	
※日本電子	
※福田金属箔粉工業	
※古河電気工業	
※松浦機械製作所	
※三菱重工業／三菱重工工作機械	
小松鋳型製作所	M-01
サイボウズ	M-10
J・3D	M-13
繁原製作所	M-02
昭栄美術	M-08
ストラタシス・ジャパン/アルテック	M-09
3Dプリンター振興協議会	M-06
3Dプリンター振興協議会／素形材センター	M-03
※アスペクト	
※エイチ・ティー・エル	
※スリーディー・システムズ・ジャパン	
※ボンサイラボ	
ソディック	M-11
津市産業振興センター	M-22
※一志精工電機	
※東海アヅミテクノ	
※フタバ電子工業	
DMG森精機	M-14
日刊工業新聞社 出版局	M-05
日刊工業新聞社 電子メディア事業室	M-04
白銅	M-16
ファロー・ジャパン	M-15
丸紅情報システムズ	M-12
三重県産業支援センター	M-20
※アイシス	
※旭鍍金	

出展者名	ブースNo.
※オーファ	
※奥村ゴム製作所	
※キクカワエンタープライズ	
※グリーンテックジャパン	
※クレハエラストマー	
※三恵工業	
※大安製作所	
※帝産大鐘ダイカスト工業	
※トピア	
※中村製作所	
※ノリタケカンパニーリミテド	
※富士製作所	
※三重金属工業	
※水谷モデル	
ムトーエンジニアリング／武藤工業	M-17

表面仕上げ・バリ取り加工技術展	
アルパ工業	M-33
エステーリンク	M-40
クロイツ	M-39
ケナメタルEH	M-34
ジーバックテクノロジー	M-41
東洋研磨材工業	M-36
ナカニシ	M-30
日本スピードショア／ヤマシタワークス	M-42
バーテック	M-31
バリ取り大学	M-37
福田交易	M-38
ブライオリティ	M-35
ユーコー・コーポレーション	M-32

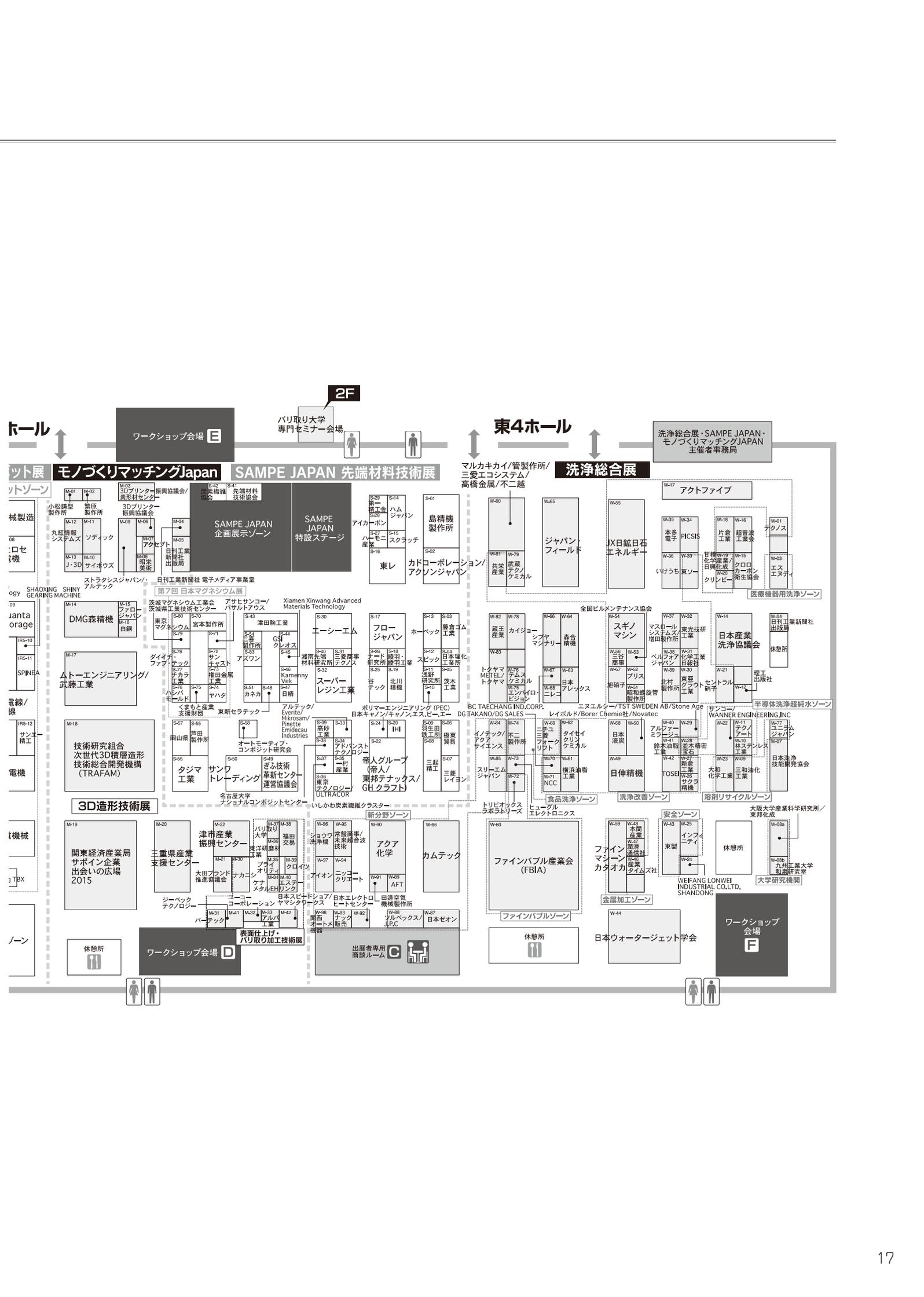
関東経済産業局 サポイン企業出合いの広場 2015	
アタゴ製作所	M-19
アリオス	
イーバイク	
エルグ	
大貫工業所	
久保井塗装工業所	
三友製作所	
ジュンコーポレーション	
先端力学シミュレーション研究所	
ティーエヌケー	
中村製作所	
中山エンジニアリング	
藤井製作所	
吉野電化工業	
YSEC	
ワイピーシステム	

(※は共同出展企業・団体)

取材報道機関（同時開催展の取材も含む）

A4studio	アスタミューゼ	週刊エネルギー通信	日本・社会システムラボラトリー
Aleix Plademunt	アソシエティッドプレス	潤滑通信社	日本医療企画
all engineer.jp	アトミックメディア	商工経済新聞社	日本記者クラブ
Anadolu Agency	アルファ企画	情報新聞	日本金融通信社
AP通信社	アンズ	新華社	日本経済新聞社
Bloomberg	イースト・エンタテインメント	新樹社	日本工業出版
BSジャパン	イカロス出版	新農林社	日本食品出版
BSフジ	インコム	人民日報	日本新唐人
CQ出版	インサイドアウト	水産経済新聞社	日本テレビ
EFEスペイン通信社	インド日本経済機構	スタッフラビ	日本物流新聞社
Electronic Technology	インプレス	スプレッドコンサルティング	日本メモリアル通信
epa通信	ウェッジ	スポットライト	ニュースダイジェスト社
FNホールディング	エスピーワーク	生活家電.COM	ニュートン
GG-II	エムオン・エンタテインメント	政策総合研究所	ネットウエブ
Gichoビジネスコミュニケーションズ	オータパブリケーションズ	読売テレビ	農経新報社
go's	オートメーション新聞	総合ユニコム	ハマーズ
H14	オーム社	創樹社	ハル編集所
Imagier	オフィスチタン	ソフトウェア情報メディア	バンエイト
Information M&B	ガートナー ジャパン	大河出版	ピー・ディー・ネットワーク
intl press	科学技術振興機構	ダイセン	ピーアンドビービューロウ
ITEMメディア	化学工業日報社	大連テレビ	ビジーチャイルド
Iエイチエスグローバル	科学新聞社	大和証券メディアネットワークス	ビジネスチャンス
KINGER ROBOT	ガスレビュー	ダウ・ジョーンズ・ジャパン	ビル経営研究所
KIRO	家電販売新聞社	辰巳出版	ファスニングジャーナル
MetalForm China	金型新聞社／日本産機新聞社	中国新聞	フードジャーナル社
move associate	環境新聞社	中日新聞	フォータイムス
MUGI	韓国文化放送	通販新聞社	福祉新聞社
NHK（日本放送協会）	韓国放送公社	テクニカルテーブル	扶桑社
NHKエデュケーショナル	共同通信社	鉄鋼新聞社	富士経済
NHKグローバルメディア	クリーンエネルギー調査・研究所	テレビ朝日	フジテレビ
NHKラジオセンター	クリム編集部	テレビ東京	物流機械新聞
noren japan	攻殻機動隊realize project事務所	テレビフランスJAPON	フルハウス
NTTレゾナント	工学社	電気書院	ブレインネット
NurPhoto Agency	工業通信	電線新聞	プロメディア
P-OZONE	航空新聞社	電通	編集舎
Rex Features	講談社	電波新聞	ホームルーム
ROBON	交通タイムス社	ドイツ通信社	北海道新聞社
Robot Center	幸福の科学出版	ドイツ貿易・投資振興機関	マージャーマーケット
ROHfilm	公明新聞	東海教育研究所	マイナビ
ROSSIYA SEGODNYA	コーティングメディア	東京MX	毎日新聞社
SBC信越放送	国際農業社	東京新聞社	マシニスト出版
SBS	コヒラ・パーソンズ・プロジェクト	東方通信社	三菱総合研究所
Taegu Broadcasting	産業新聞	東洋経済新報社	め〜んずスタジオ
TBSテレビ	産業タイムズ社	十勝毎日新聞社	メディア・メトル
Tech in Asia	産業通信	都政新聞	メディアーツ
The Central News Agency	産経開発機構	トムソン・ロイター・マーケット	モーニングスター
The Gestalt	産経新聞	富山テレビ放送	安田ポリマーリサーチ研究所
The Robot News	産経編集センター	トライセック	山口新聞
Third Party Films	三オブックス	名古屋機工新聞社	山口放送
Tokyo Biking Tours	産報出版	21世紀構想研究会	読売新聞社
UMB Canon Japan	シーエムシー・リサーチ	日刊自動車新聞社	リー・ライダーズ
Verlag Moderne Industrie	シーサポートセンター	日刊スポーツ新聞	流通研究社
GmbH	時事通信社	日刊電気通信社	レイバース合同会社
アールジーン	実業之富山社	日経BP社	ロシア国営テレビ・ラジオ
Idea Style	自動車新聞社	日経メディカル開発	ロシア連邦政府新聞
アイティメディア	ジャンプコーポレーション	日経ラジオ社	ロボットドットインフォ
朝日新聞社	重化学工業通信社	日テレ アクスオン	
朝日放送	週刊朝日	ニッポンドットコム	

（法人格略・50音順）



ホール

モノづくりマッチングJapan

SAMPE JAPAN 先端材料技術展

東4ホール

洗浄総合展

洗浄総合展・SAMPE JAPAN
モノづくりマッチングJAPAN
主催者事務局

3Dプリンタ

丸紅情報システムズ

J-3D サイボウズ

SAMPE JAPAN
企画展示ゾーン

SAMPE JAPAN
特設ステージ

マルカキカイ/管製作所/
三菱エコシステム/
高橋金属/不二越

DMG森精機

技術研究組合
次世代3D積層造形
技術総合開発機構
(TRAFAM)

3D造形技術展

津市産業
振興センター

ワークショップ会場

パブリックビューイング

休憩所

出展者専用
商談ルーム

ワークショップ会場

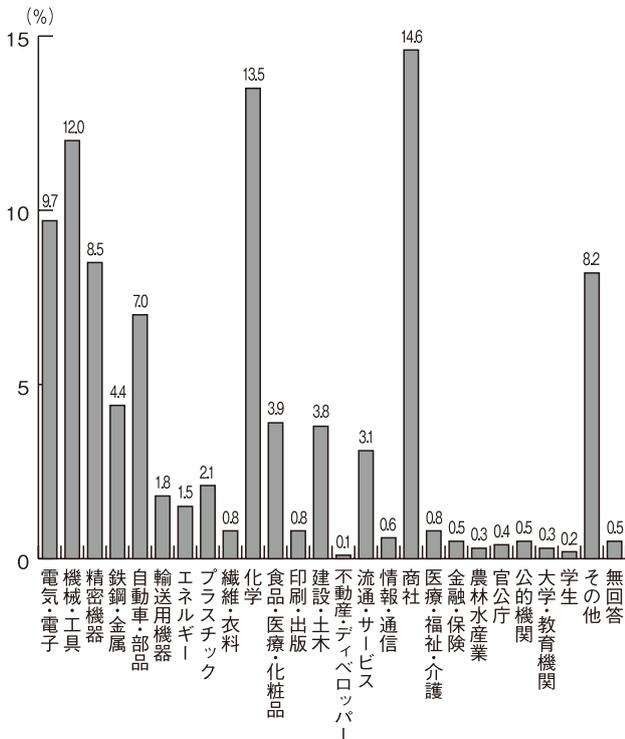
休憩所

2015

洗浄総合展 来場者アンケート

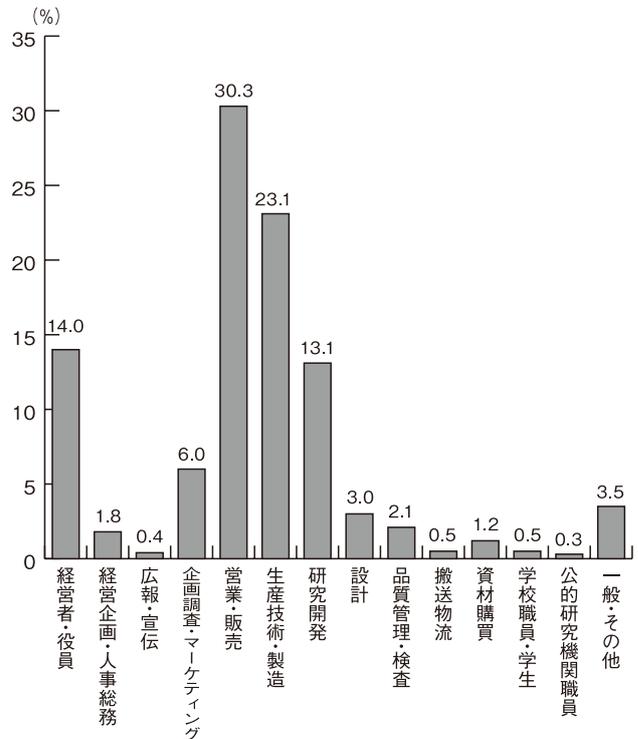
Q1.

あなたの業種は？



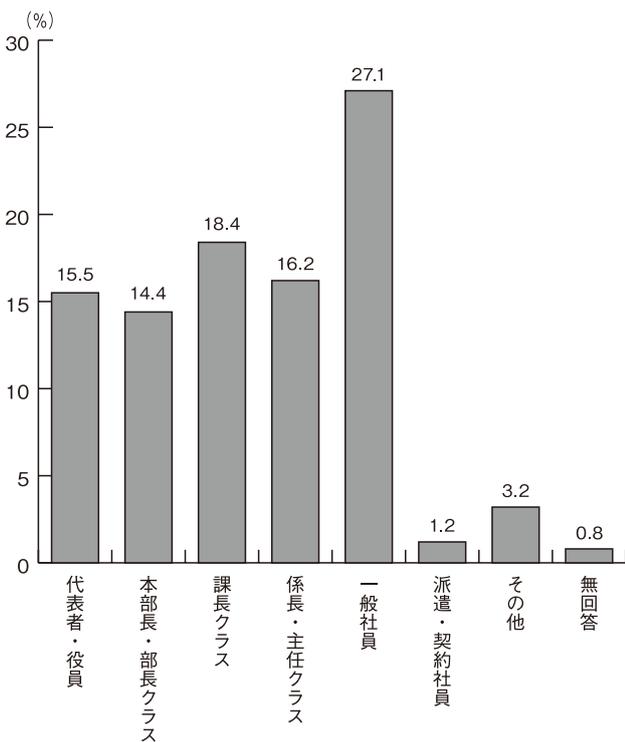
Q2.

あなたの職種は？



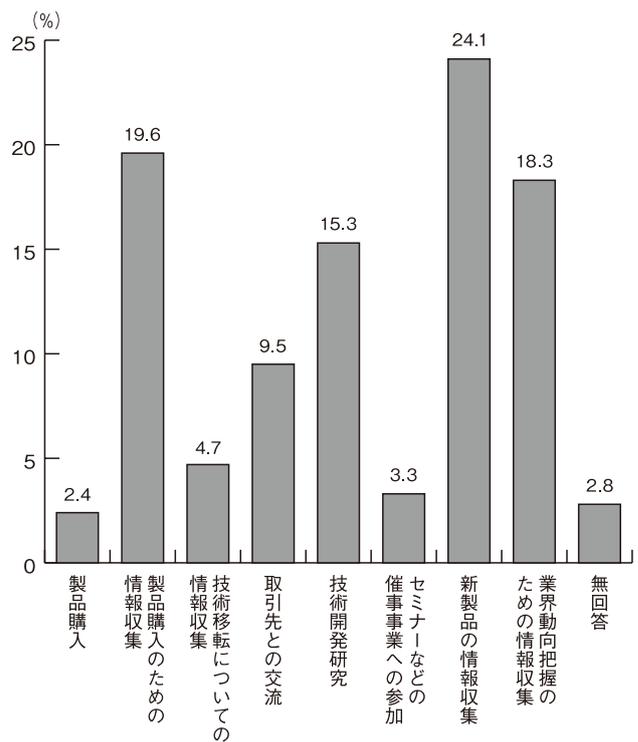
Q3.

あなたの役職は？



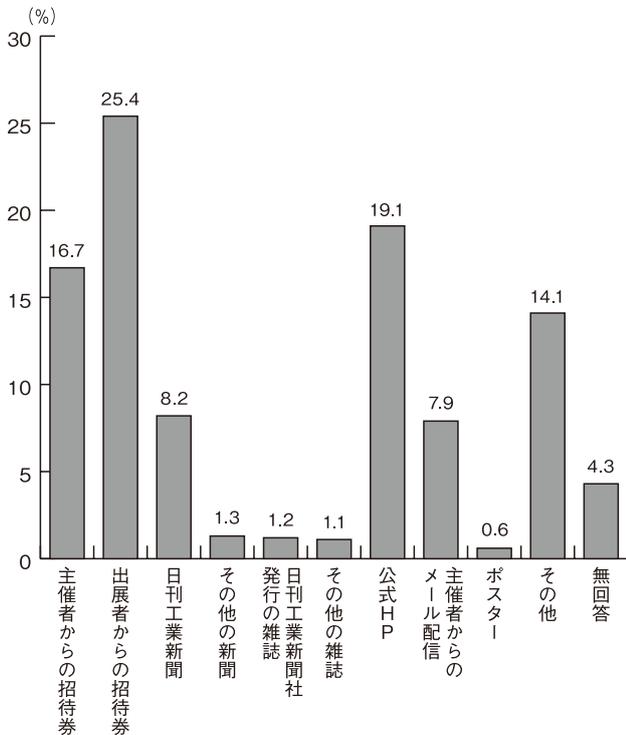
Q4.

あなたの来場目的は？



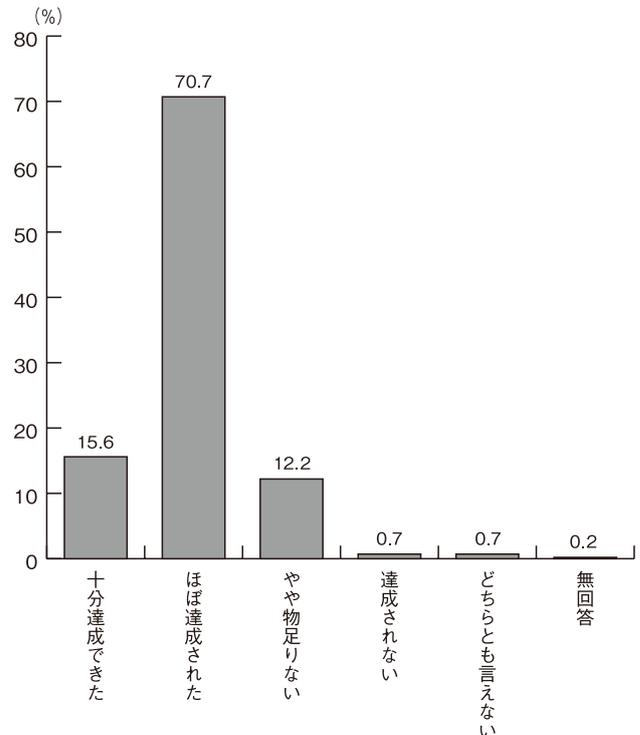
Q5.

本展を何で知りましたか？



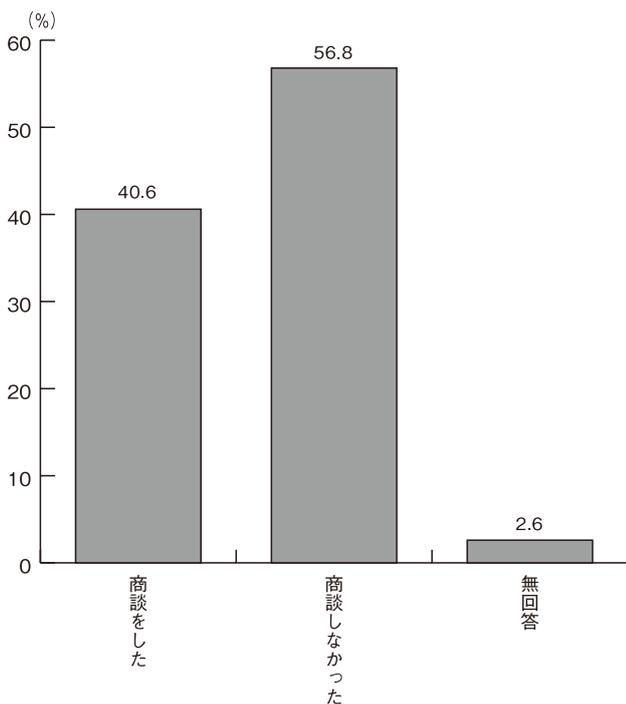
Q6.

ご来場の目的は達せられましたか？ (回答数614件)
(洗浄総合展、モノづくりマッチング、SAMPE JAPAN共通)



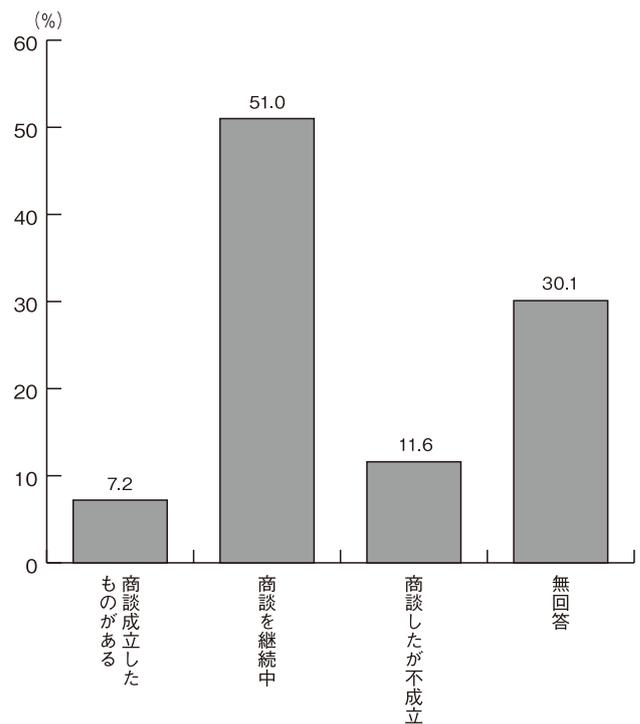
Q7.

展示会での商談はされましたか？ (回答数614件)
(洗浄総合展、モノづくりマッチング、SAMPE JAPAN共通)



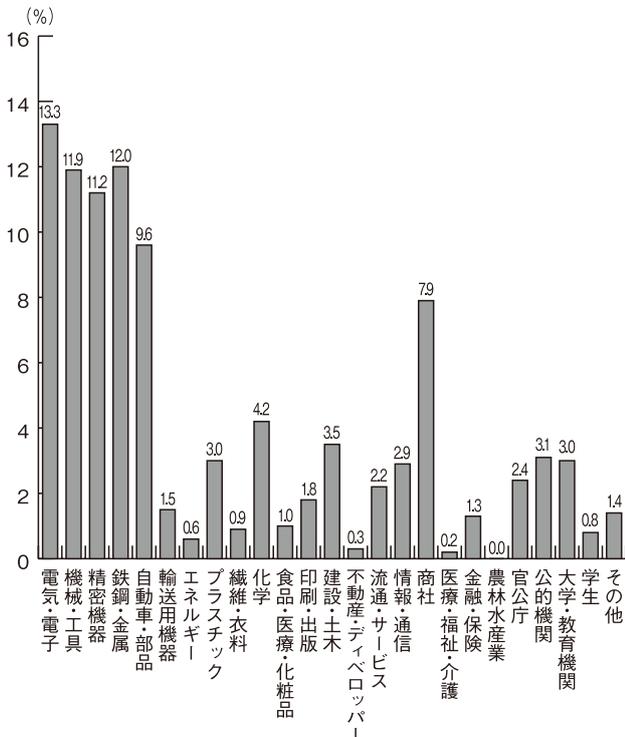
Q7-1.

商談の結果はどうでしたか？
(Q7で「商談した」と回答した人を対象とする)

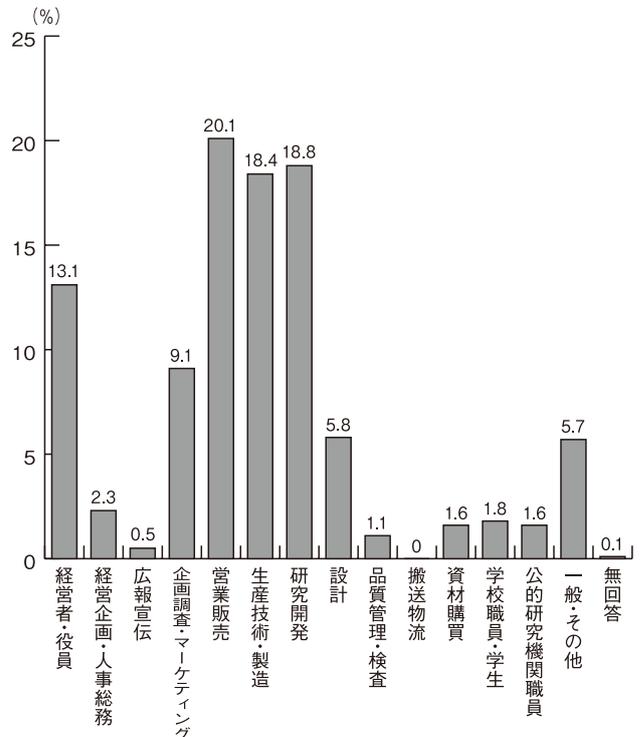


モノづくりマツチングJapan 2015 来場者アンケート

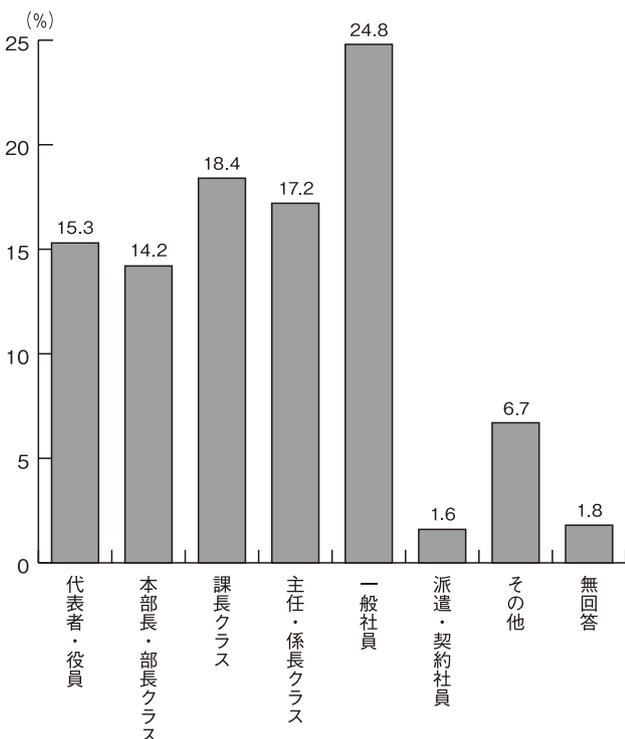
Q1. あなたの業種は？



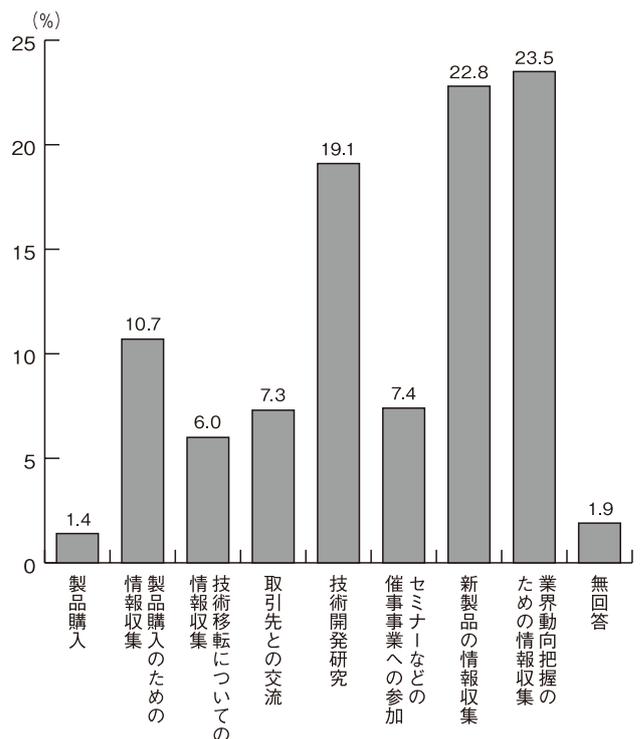
Q2. あなたの職種は？



Q3. あなたの役職は？

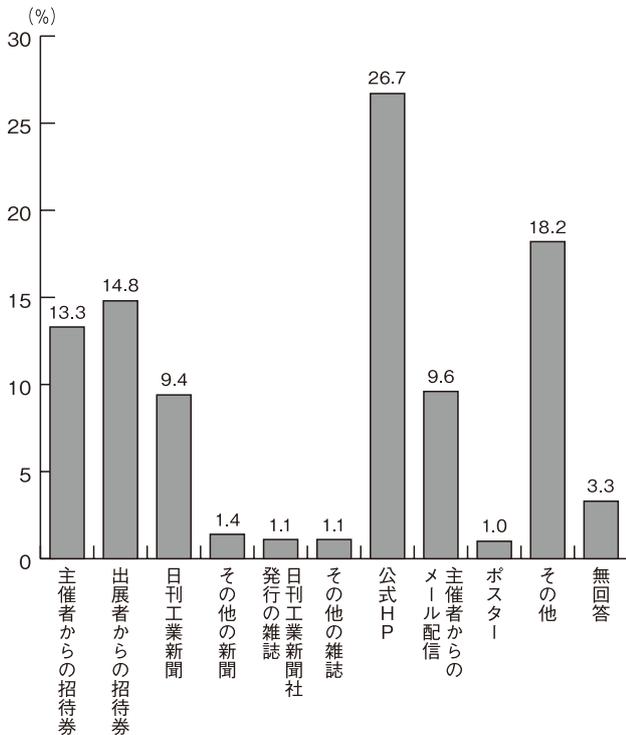


Q4. あなたの来場目的は？



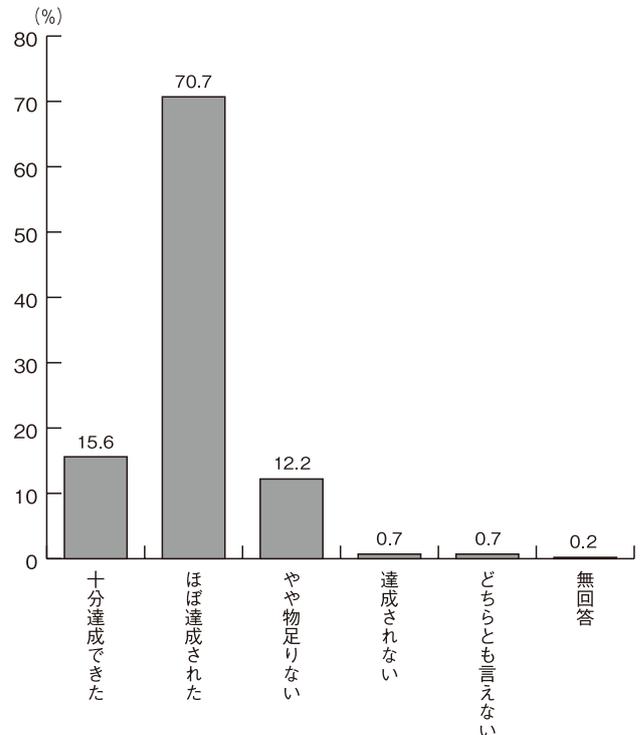
Q5.

本展を何で知りましたか？



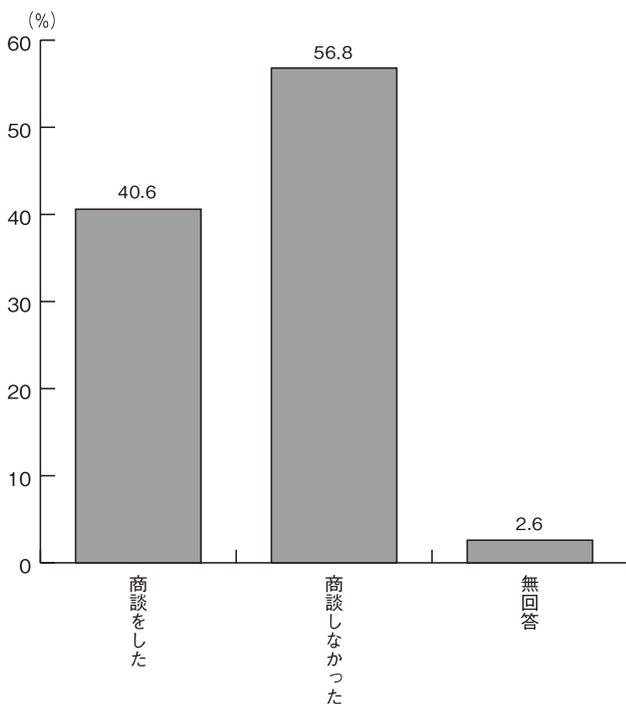
Q6.

ご来場の目的は達せられましたか？ (回答数614件)
(洗淨総合展、モノづくりマッチング、SAMPE JAPAN共通)



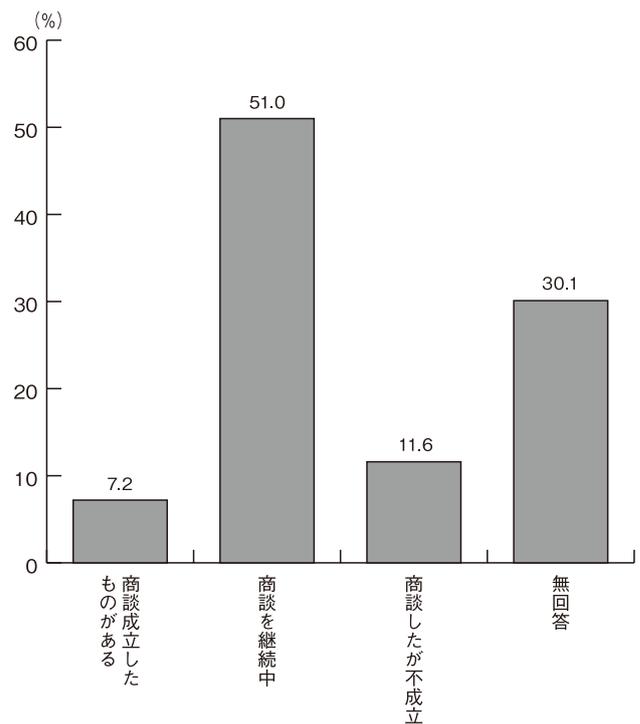
Q7.

展示会での商談はされましたか？ (回答数614件)
(洗淨総合展、モノづくりマッチング、SAMPE JAPAN共通)



Q7-1.

商談の結果はどうでしたか？
(Q7で「商談した」と回答した人を対象とする)



主な広報宣伝活動

■ 洗浄総合展、モノづくりマッチングJapan他、同時開催展と合同で実施したものを一部含む

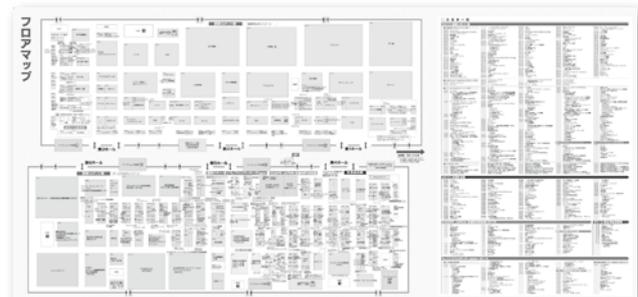
項目	数量	内容	実施期間
ポスター	A 1判	各3,000部	出展者ほか、協賛、後援団体に配布
インターネット		来場募集ホームページ	2015年10月上旬～
日刊工業新聞	記事	「洗浄総合展」、「モノづくりマッチングJapan」報告概要	2015年12月3日～12月7日
	企画特集	各展示会の特集記事	2015年12月1日、2016年1月12日
	社告・広告	全面、全5段、半5段	2015年4月28日～12月3日
	紙上レビュー	各出展企業の紹介	2015年11月25日～11月30日
雑誌広告	化学と工業		2015年11月号
	食品工場長		2015年11月号
	日経ものづくり		2015年11月号
その他のパブリシティー（新聞、インターネット、雑誌）	化学工業日報		2015年9月、10月、11月
	潤滑経済		2015年9月、10月、11月
	ジュンツウネット21		2015年10月～12月
	J-ADビジョン（品川駅）		2015年11月1日～30日
ニュースリリース		新聞社、雑誌社、その他各種媒体へ案内	2015年11月～
招待券	出展者用	200,000部	出展者に無料配布（封筒とセット）
	主催者用	300,000部	主催者送付 ・後援、協賛団体 ・弊社主催の展示会、セミナー来場者 ・都道府県会館 ・弊社発行「新製品情報」購読者 ・日刊工業新聞社、支社、支局
開会式招待状	1,000部	後援・協賛団体、出展代表者、関連団体へ配布	2015年11月中旬
ホームページによる発信		日刊工業新聞社ホームページ「イベント情報ステーション」 各展示会公式HPにて出展募集、来場募集を掲載 各主催団体のHPにて情報発信	2015年4月～
E-mail	約14万件（計7回）	弊社主催の展示会、セミナー来場者へ発信	2015年10月上旬～12月2日
ハンディガイド	100,000部	来場者へ無料配布	会期中



公式ホームページ



招待券



ハンディガイド



最先端の産業洗浄技術が集う(2014年の会場)

W 洗浄が拓く、モノづくり日本

2015洗浄総合展

PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2015

12月2日-4日
東京ビッグサイト

ごあいさつ

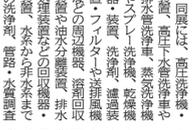


環境に優しく安全作業

公益社団法人日本洗浄技術協会(日本洗浄協会)は、地球環境に優しく、安全作業を実現するための技術開発に取り組んでいます。環境に優しい洗浄剤の開発、高圧洗浄機の改良、安全作業の推進など、様々な取り組みを行っています。

環境に優しく安全作業
公益社団法人日本洗浄技術協会(日本洗浄協会)は、地球環境に優しく、安全作業を実現するための技術開発に取り組んでいます。環境に優しい洗浄剤の開発、高圧洗浄機の改良、安全作業の推進など、様々な取り組みを行っています。

ごあいさつ

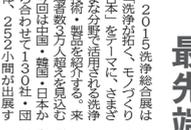


環境・技術のバランスを

日本産業洗浄協会は、技術がもたらす利便性や生産性の向上だけでなく、環境への配慮や安全作業の確保も重視しています。最新の洗浄技術と環境保護の両立を目指して、様々な取り組みを行っています。

環境・技術のバランスを
日本産業洗浄協会は、技術がもたらす利便性や生産性の向上だけでなく、環境への配慮や安全作業の確保も重視しています。最新の洗浄技術と環境保護の両立を目指して、様々な取り組みを行っています。

ごあいさつ

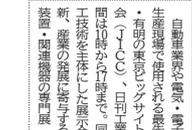


最先端の技術が集結

2015洗浄総合展は、最新の洗浄技術が集結する最大のイベントです。最新の洗浄剤、高圧洗浄機、ロボット技術など、最先端の技術が一堂に集結します。最新の技術と環境保護の両立を目指して、様々な取り組みを行っています。

最先端の技術が集結
2015洗浄総合展は、最新の洗浄技術が集結する最大のイベントです。最新の洗浄剤、高圧洗浄機、ロボット技術など、最先端の技術が一堂に集結します。最新の技術と環境保護の両立を目指して、様々な取り組みを行っています。

ごあいさつ



目黒 弘

日本産業洗浄協会 協理兼会長
環境・技術のバランスを
最新の洗浄技術と環境保護の両立を目指して、様々な取り組みを行っています。

目黒 弘
日本産業洗浄協会 協理兼会長
環境・技術のバランスを
最新の洗浄技術と環境保護の両立を目指して、様々な取り組みを行っています。

ごあいさつ



環境・技術のバランスを

日本産業洗浄協会は、技術がもたらす利便性や生産性の向上だけでなく、環境への配慮や安全作業の確保も重視しています。最新の洗浄技術と環境保護の両立を目指して、様々な取り組みを行っています。

環境・技術のバランスを
日本産業洗浄協会は、技術がもたらす利便性や生産性の向上だけでなく、環境への配慮や安全作業の確保も重視しています。最新の洗浄技術と環境保護の両立を目指して、様々な取り組みを行っています。

超高压水洗浄を変える。

「フィールドでの洗浄からライン洗浄まで」スキノマシンの新機軸を「洗浄総合展・国際ロボット展」でご確認ください。

Hi-Jet 3000 GT

ウォータージェットプラスト用 超高压水ポンプ

2015洗浄総合展
東4ホール W-54

- 環境対応型高出力エンジンの採用で、クリーンでパワフルな作業が可能。
- 軽音防音カバーの採用により静粛性と、保守作業性が向上。
- 耐久性を誇るスキノ3連プランジポンプ搭載。

JCC 503 Robo

CNCロボットハンド形 高効率洗浄マシン

2015国際ロボット展
東3ホール IR3-17

- 搬送・洗浄・乾燥を1台に集約。工程短縮と省スペースに貢献。
- 洗浄流量アップで精密洗浄と洗浄タクトの短縮を実現。
- CNC制御によるGコード入力で、操作が簡単。

スギノマシン

http://www.sugino.com

モノづくり推進シンポジウム

拓く次世代のモノづくり

モノづくり日本会議(事務局:日刊工業新聞)は昨年12月1日、次世代3D積層造形技術推進委員機構(次世代AM)の旗のもと、東京都港区の東武リサーチ・イノベーション推進センター「3Dプリンティングが拓く次世代のモノづくり」を開催した。従来の積層造形加工にはない精度を持つディジタライズド・ミニマム・チャリッジ(DMJ)付加製造は、モノづくりの革新をもたらす次世代生産技術として期待されている。高付加価値製造に向けたAM技術の現状・課題を整理し、今後の動きを探った。



モノづくり日本会議
モノづくりへの挑戦

3Dプリンターの産業活用

基調講演



岡根 利光氏

産業技術総合研究所 製造技術研究部門デジタル成形プロセス研究グループグループ長

積層造形は、層ごとで材料供給し、必要部分だけ削り出すことで、従来技術(DMJ)と比べ、樹脂、金属材料を削り出す必要がなくなり、形状設計の自由度が高まっている。従来は高強度の樹脂を削り出す必要があったが、金属材料を削り出すことも可能で、その主な用途として、航空宇宙分野、自動車分野、医療分野、工業分野などがある。また、AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。

鋳造ターゲットに量産も視野



部員、あるいはターゲットの用途が広がる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。

鋳造技術によるモノづくりの動向



岡根 利光氏

部員、あるいはターゲットの用途が広がる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。

砂型積層造形技術の鋳造部品への適用



岡根 利光氏

部員、あるいはターゲットの用途が広がる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。

積層中子、部品の複雑化で威力



岡根 利光氏

部員、あるいはターゲットの用途が広がる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。

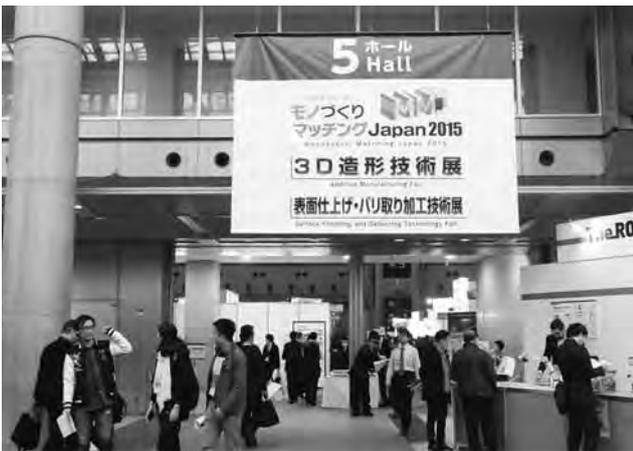
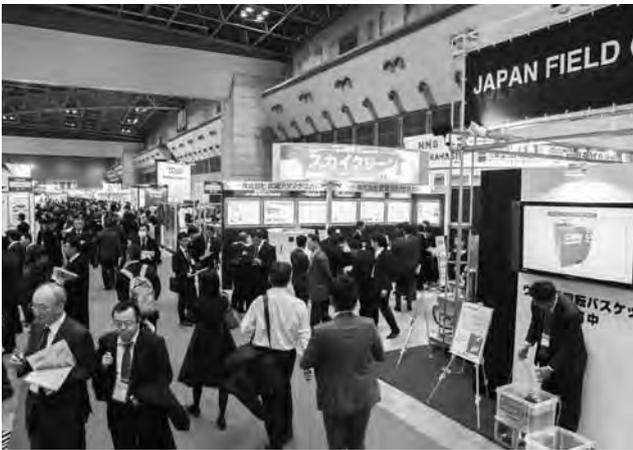
電子ビーム方式金属積層造形(3Dプリンター)技術の現状と将来展望

部員、あるいはターゲットの用途が広がる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。

AM、技術革新促す強カツールに

部員、あるいはターゲットの用途が広がる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。AMは、従来の製造方法では実現が困難な形状の部品を、少量でも生産できる。

会場風景



結果報告書ならびに次回開催等のお問い合わせはこちら



業務局イベント事業部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1

TEL.03-5644-7221 FAX.03-5641-8321

URL <http://www.nikkan.co.jp/eve/>
